

和文英訳において、日本語をどう考えるかについて

樋 本 英 彦

現在、英語の学習において、単に読むという受容の行為ばかりでなく、話すことと、書くことという、自己発表の訓練が大いに重要視されて来ている。書くことは、いわゆる英作文、又は和文英訳であるが、これには先ず初步的な英文構成の練習や、英文法の理解のためのものがある。しかし、一方の極においては、いわゆる日本語らしい日本文の英訳や、全く翻訳という事とは別に、初めから自分の所見を英語で発表する事をもふくんでいる。

初步的な和文英訳においては、日本語は、期待される解答としての英文に合わせて、予め操作されている、つまり、本来の日本語らしい日本語ではなく、英語の表現に適する日本語で与えられている場合が多い。

しかし中級から上級に進むに従って、問題として与えられる日本語は、以上のような操作が全然行なわれていないものが多くなって来る。まして日本の文学作品から取られた文章であれば、全く日本的発想に基づいた表現の日本文である。又、会話文においてもこの傾向は見られるわけで、日本での日常会話には、全く日本的人間関係、つまり日本的心理、発想に基づく会話である場合が多い。

我々が英語を書く場合は、第1には自分で人に（主に外国人に）伝えるべき事を述べる、第2には他人から依頼された文を主として外国人が読むために、翻訳して表現する、という2つの場合である。

第1の場合には「鈴木さん」や「山田先生」は男性か女性かはおのずから分っている。「写真をお送りします」では、写真が単数か、複数か、又別便で送るのか、同封するのかは自明の事で、その事を正確に伝えるよう表現すればよい。

しかし他人からの依頼文の場合には「鈴木さん」や「山田先生」が男性か、女性か、「写真」は単数か、複数かは、依頼を受けた翻訳者が、「適当に」判断すればよいのであろうか。

以上のような情況をふまえると、教室における英作文の教材の扱いはどのように考えればよいであろうか。原文の曖昧な、又は、二重に意味のとられる表現に関しては、「どちらでもよい」という事にならざるを得ないとしたら、このやり方は英語を用いての現実の生活においてはあてはまらないであろう。

又、日本的発想に基づいていて、文章が、英語としての発想とかけはなれている場合、單に日本的表现の特異性を説明したい場合ならいざ知らず、一般的の場合には、その英文が意味を相手に伝えるという実用的目的を果し得ないものとなろう。

このような場合にどう対処するかは、大変困難な点を多く持っている。完全な対応の仕方という解答を得るのはむづかしい場合が多い。しかし、ここでは和文英訳、つまり英語による意志や思想の表現の真の目的は、それらを他の人に（日本人ではなく、外国人に）伝える事であるという実際的見地から、いろいろな事例を考えて見たい。

先ず第一に、簡単な日本語の文章で、英語に訳そうとした場合、二重の意味に感じとられ、どちらの意味にとったらよいか迷うような場合を考えて見よう。これらは日本語では文章の前後関係、又はその場の情況により、どちらの意味であるか理解可能な場合が多い。

従って、日本文は情況の補足がないと完全に成立しないが、英文は文章自体で意味の完結性

があるという風に考えられる。

又日本語には、分析的な英文に対応する程度の精密な言い方が存在しないわけではない。

例えば下記の例におけるように、「兄はもう起きています」は場合により「兄はもう病床を離れています」と表現できる。「手紙を出し忘れた」は「手紙を投函し忘れた」「文通するのを忘れた」、「雪が降っている」は「雪が降りつつある」「雪が降り積っている」と区別して表現できる。

しかし、実際にはその場の情況に助けられて、非分析的な表現の方が用いられる場合が多く分析的な方の表現はや、日本語的ではなく、不自然にひびく事がある。

(なお以下の日本文と、それに関連した英文は、必ずしもその英文の直接の和訳ではなく、発想の違いを示すための説明である場合もある。又単に日本語で解説を加えただけのものもある。)

1 ねる

- a) When did you go to bed ?
- b) I didn't fall asleep until dawn.
- c) Is the baby sleeping ?
- d) I usually sleep eight hours a day.
- e) He was lying on the grass.

2 おきる

- a) wake up
- b) get up
- c) stand up
- d) sit up
- e) leave one's bed

3 乗る

- a) I'll take the 10:20 train.
- b) He had scarcely got on when the train started.

4 着る

- a) She put on her coat and went out.
- b) What shall I wear at the party ?

5 手紙を出す

- a) I wrote to him.
- b) I mailed the letter.

6 雪が降っている

- a) It is snowing .
- b) It has snowed (It snowed during the night), and the ground is covered with snow.

7 鏡を見る

- a) She looked at herself in the mirror.
- b) 鏡を買うために鏡屋へ「鏡を見に行く」事があり、又単に鏡その物を見る（自分の姿でなく）事もあり得るだろう。

8 帰る

「君は何時に帰ったの」は「職場を帰宅のため出た」のか「家に帰り着いた」の

か分らない。「さあもう帰ろうか」「帰ったら庭を掃除してね」は、分脈からどちらの場合か分る。

9 シャツが小さくなった

- a) I have outgrown the shirt.
- b) 素材が悪いので洗濯したらシャツが shrink したという場合もあるであろう。

10 食べる物、書く物、あなたがさっき話していた人

これは、文法でたえず問題にされるので、説明は不要であろう。

11 それを買った人は若い人だった。

- a) 客が言っている場合は the salesgirl I bought it from
- b) 店員が言っている場合は the person who bought it

12 原稿を依頼した人

- a) the person I asked to write for the magazine
- b) the person who asked me to write for the magazine

13 彼女は世話をするおばさんがいる

- a) She has an aunt who takes care of her.
- b) She has an aunt whom she has to take care of.

14 彼が使える時間

- a) the time he can use
- b) the time when we can ask for his help

15 日本語の現在形

a) 「私は毎日歩きます」は I usually walk to school. で習慣を表わしている場合がある。 b) 「私は歩きます。あなたは車で先に行って下さい」ともなれば I'll walk. で未来の意志を言っている。

16 窓を開けたままにしておく

わざと開けておく keep it open のか、うつり開けたままにしておく leave it open のか。

17 この本を彼に読んでほしい（読みでもらいたい）

a) I want him to read this book. b) I want him to read it to me.
Ask Daddy to read it to you. の例文では一そうこの関係がはっきり理解できよう。

18 包んであるものは何だろう

- a) What is in the parcel? では中味を問題にしている。

- b) What is the wrapping material ? では包装の材料が珍らしくて尋ねている。
- 19 好きな人があつたらあげてよい。
- a) You can give it to whoever you like. (君がだれかを好いていて、その人にあげたいと思ったら、その人が誰であれその人にあげてよい)
 - b) You can give it to whoever likes it.
 - c) 又これは二人称に対する許可ともとれるが、一方では一人称の希望とも解釈できる。I think I will give it to whoever likes it.
- 20 すぐには出来ませんが、来週になつたら出来ると思います。
「出来る」とは「仕事にとりかかる」begin it なのか「完了する」finish it のかは不明である。
- 21 君はどれくらいパリに居るんですか。
- a) How long have you been here in Paris ?
 - b) How long are you going to stay in Paris ?
- 22 私は3年間日本を離れていた。
- a) I have been abroad for three years. (帰国したところ)
 - d) I lived in foreign countries for three years. (ずっと昔の事)
- 23 今朝眼がさめると私は全く別の世界にいるのに気付いた。 (庭に雪が降っていたという情況)
寝床で眼がさめた (woke up) 段階で外の様子は分からぬわけで、少なくともgot up としなければならないだろう。又後半は I found myself in ……である。
- 24 私は母にしてほしい
- a) I want my mother to do it. (するのは母)
 - b) I want it to be done for my mother. (誰かがある事を母に対してする。又、この「誰か」は第2人称の場合と、第3人称の場合があり得る。)
- これと同じ関係の文は次の文にも見られる。「総力戦になれば、日本に勝てる筈がないと思った」この文章を「総力戦になれば、アメリカに勝てる筈はないと思った」と変えると、「日本」が「アメリカ」に替っただけで、文の構造、文法形態は全く変わらないのに、意味は正反対になる。ここでも、意味を決定するのは、文が述べられる周囲の情況である。
- 「私はバスの席を男の人に譲ってもらいたくない」 I don't like a man to offer his seat to me in a crowded bus. 上の文を一語だけ換え、「私はバスの中で子供（自分の子供）に席を譲ってもらいたくない」とすると、人間関係上の立場が全く異ったものになる。I don't want my child to be offered a seat by some other passenger in a crowded bus. 又、「バス」はどのようなバスでもよいわけではなく crowded bus である。

次に、教科書や、入試問題からやや長い日本文を選び、その英訳に際して出会う困難点について述べてみたい。なお、これは、これらの文が出題として不適当だと論じているのではない。これらの文は、日本語として極めて普通のものであって、日本語の表現と、英語による思考の相違の例として述べているのである。

25 洋服と違って、着物は長持ちする。40年前の父のを今も着ているが、おかしくない。

「長持ちする」とは、着物の布地が洋服地より wear well, wear long という点で長持ちするのだろうか。それとも Fashions in kimono don't change so quickly. なので40年前のを着ていても「おかしくない」 I don't think I look out of place in it. ののだろうか。又、「今も着ている」のは、毎日着ているのだろうか、必要な機会にたまに着るのだろうか。

26 バスに乗って、隣の人がいやだったら、終点までねて行ったらよい。

終点は、必ずしも the end of the line, the last stop ではなく、 your destination のではないだろうか。又「ねる」は本当に sleep する事は、なかなか不可能で、 Why don't you pretend to be sleeping? のかも知れない。

27 今、インフルエンザが全国的に流行している。私の組にもかぜで休んでいる者が10人以上います。

論理的な思考をする人には、インフルエンザが後で「カゼ」となっているのに矛盾を感じるであろう。

28 「かぜを引いたらしい」「すぐあの病院へ行った方がよい」

ここには日本と欧米の医療制度の違いが現われているのかも知れない。

hospital と medical practitioner との違いがあるわけで、欧米では（多分日本でも多くの場合そうであろうが）、かぜ程度では、家庭医としての practitioner に行くのが普通であろう。又、多用される傾向のある had better も避けた方がよいだろう。I think you should see your doctor as soon as possible. Why not go to see your doctor right now?

29 日本では笑う時に口に手をあてるのが上品とされている。

In Japan it is thought to be polite and refined for women to put their hands in front of their mouths (to cover their mouths with their hands) when they laugh.

上記のイタリック体の概念の補足が必要である

30 私は奈良は特に景色のいい所であるとは思わない。高い山があるわけでもないし、大きな川や湖があるわけでもない。

「都市に高い山がある」という事を、この文の筆者はどんな意味にとらえているのであろうか。又、mountain と hill は、日本語の山と丘とに正確に対応していないわけではない。There are no high mountains(hills) in the city. すべきなのか、それとも There are no high mountains (hills) near the city to add to its scenic

beauty. とでもすべきだろうか。

- 31 日本のデパートは「空気以外なんでも売っている」といわれているが、商品を売るだけでなく、客寄せのためにいろいろ企画する。ときに美術館となり、ときに博物館となる。
松本の開智学校は今では博物館になっている、という場合のように、デパートの全館が美術館に転用されるわけではない。又自然経過的に「なる」というのは日本語的発想で、人為によるものは、人為として表現するのが英語であろう。
(道が広くなった。The road has been widened.) 従って、Some part of the building is sometimes used as an art gallery と考えられる。
又「客寄せ」は try to attract as many customers as possible とも出来よう。
- 32 今的小学校では男の子はプロ野球選手に、女の子は歌手になりたいのが多いそうだ。
「歌手」は opera singer などではなど、pop singer であろう。
- 33 私は10歳で孤児となり、世話をしてくれる親戚も知人もなかった。
10歳の子に親戚はあっても、知人、とくに世話をしてくれる知人がある事は稀である。At ten I was left an orphan(I lost both my parents), without any of my parent's acquaintances or my relatives who would look after me.
- 34 世界で最もよごれているのは、日本の都会の空であるといわれている。
The dirtiest thing in the worldではなく、空と空とを比較する必要がある。又、米英人は空 sky ではなくair を発想すると思われる。
- 35 だれでも人からよく言われば、悪い気はしない。しかし人のうわさを苦にするのは愚かである。
「うわさ」を rumor と考える事もできる。しかし我々1人一人について、そしづしづ rumor が広まるという事はないが、我々はたえず自分が他人からどう思われているかを気にしている。従って But it would be foolish to worry too much about what other people think of you.
- 36 親子三代にわたってその会社を経営して来た山田氏は.....
山田氏という個人が親子三代、という日本語の表現をそのまま英語に持ち込む事はできない。Mr Yamada, who has succeeded his father and grandfather in the firm, (この表現は Agatha Christie : The Sittaford Mystery, Fontana版 42ページから得た)
- 37 この冬は例年により寒さがきびしいと言われている。私は、じょうぶになったせいか、まだかぜをひかない。
「まだかぜをひかない」という表現に見られるように、これは冬がかなり進行してから言っている文である。現に実感している事に関して、「～と言われている」というのは、必ずしも英語的発想にはならないであろう。日本人の英語にはこの

種の表現が多用される傾向にあるとの指摘がある。(例えば「ナチュラル イングリッシュ」80ページ リチャード・メイナード著 大修館) 従って People are complaining of the unusual cold this winter. とする事もできよう。

- 38 彼は学者であったが、学問以外のことにも理解と興味を持っていたから……
「学者」という言葉は、日本の英作文によく現われているが、これの直訳である scholar に対し米英人はいかなる意味を感得するであろうか。又より具体的に、 scientist, mathematician, historian 等とする方がよいのではないだろうか。あるいは university professor と表現できる可能性もある。
「学問以外」も「学問」という広範囲の概念なのか、それとも次のように考えたらよいであろうか。 various subjects outside his own field
- 39 人は疲れると自然に休みたくなるようにできている。
「疲れる」は too tired の方が妥当であろう。「～なるようにできている」は必ずしも直訳しなくとも、 It is man's nature to feel like having a rest when he is too tired. とすることもできよう。
- 40 あなたは昨日新聞に載った広告をごらんになりましたか。
一つの新聞には多くの広告が載っている。その全部を問題にしているわけでも、又、不特定ないずれかを問題にしているわけでもない。従ってこの「広告」は、この文を述べた人が関係しているもの、又は、何らかの限定を受けたものである筈である。又、「新聞」も複数なのか単数の特定のものかも不明である。英語の発想としては、ここでは固有名詞の新聞名が述べられる可能性がある。
Did you see our advertisement (that was put) in yesterday's paper ?
- 41 日本人は以前は米食ばかりであったが、戦争以来代用食にもすっかり慣れてしまった。今ではパン食の方が好きだという子供も少なくない。
「米食」「パン食」で、米又はパンだけを食べる事を意味するわけではない。
Before the war the Japanese used to eat rice as their staple food. But during the war they became used to various other foods in place of rice.
Now a lot of children prefer bread to rice.
- 42 都会に生活する者は、時に郊外に出かけ、新鮮な空気を呼吸し、緑の山や野に接して気分転換をしなければならぬ。
「緑の山や野に接する」ことができるのは、「郊外」ではなく the countryside ではないだろうか。
- 43 道路は昔のままなのに、車が増える一方だから、交通事故が多いものも無理はない。
道路の質や、信号は昔に比べると、大変改善されている。しかし、その幅や歩道の点、又必要な道路の新設、という点では、必ずしも「昔のまま」という事はない

くとも、自動車の増加に比例しているわけではない。The roads have not been improved sufficiently enough to cope with the increasing number of cars …。

- 44 現在手に入る、おびただしい数の本の中から、自分にとって貴重な一冊を選ぶことは、たしかに至難なことです。……。恋人を捜すように本をお捜しなさい。けっして手近なもので間に合わせないように。

あらかじめ与えられた本の中から選ぶ、というわけではないからchoose でも select でもなく try to find a book which will prove of great value to you とする事ができる。「自分」や「人間」は英文においてはしばしば you がふさわしい事がある。

又、「恋人」というよりも「伴侶」ではないだろうか。又伴侶は一人であるが座右の書は必ずしも一冊とは限らないとも言える。try to find good books as eagerly as if you were looking for your life partner

- 45 遠からず再びこの美しい父の故郷を訪ねることができたら、父にとっても私にとっても大変幸せな事だと思う

多分主語すなわち訪ねる人（訪ねられる人ではなく）は「私」であると思われる。父は、その父の故郷に居ない（私と同居しているか、他の所にいるかどうか）が、私がわざわざ父の故郷を訪れた事を知って、喜んでくれるのだ、と考えられる。

しかし父がその故郷に居るのだったら if I visit my father at his home (village etc.) となるであろう。（「私の事務所へ来て下さい」は come to my office ではなく、come to see me at my office である）

- 46 一般的に言って人に近づいて撮ることは避けた方がよい。よくトラブルのもとになる（外国での写真撮影について言っている）

知人や了解を得た人を近から撮影する事はできる。しかし上文は stranger について言っています、しかもその人が風景の中に偶然入るのではなく、同意なしに、その人を対象として撮影する場合の事を言っているようである。

You must avoid taking pictures of strangers without their consent, especially when they are close to you.

- 47 たいていの日本人は神を信じていない。それなのに結婚するときは神にたより、死ぬときも仏教のお世話になる。これは外国人が理解に苦しむ奇妙な習慣である。

「神」は God か god か gods かという点が問題となる。又、神は信じていないが仏は信じているのか、という問題も出てくる。又第一の文の「神」は第二の文の前半だけに関係しているのか、それとも後半にも関係しているのかという点もはっきりしない。Most Japanese are not very religious, and don't believe in any particular god. When they marry, however, they become temporary Shintoists, and when they die their funerals are held with Buddhist rites.

- 48 本当の友だちというものは、まるで自分のことのように友だちの成功を喜び、またその失敗を悲しむものである。

his friend's success を喜ぶ、と直訳するより、上記のイタリック体の部分は your とする方がよいであろう。

A true friend will be delighted at your success and regret your failure.

- 49 聖書の英語訳はひじょうに莊重で、しばしば最良の英語であると言われます。

「聖書の英語訳」は the English Bible でよいであろう。The English Bible is written in an impressive and solemn style and its English is often said to be the best and ideal.

- 50 日本語と英語とでは、文法や表現の違いばかりでなく、頭の働き方に、根本的な違いがある。

「AさんとBさんとは、頭の働き方が違う」という表現と、上の文の表現とはかなり異っている。上の文を直訳する事にはかなり無理がある。We think differently when we think in Japanese and in English. 又 English-speakers think differerently from the Japanese.

- 51 A : 「B君、しばらくですね。その後どうしていましたか。」

B : 「3ヶ月ほどフィリピンへ商用で出張して今月初めに帰ったばかりです。」

A : 「そうですか。向うのその後の経済発展状態はいかがですか。」

B : 「日本の協力と援助もあってなかなか発展はめざましいものがありまして、ここ五年もすると相當に発展するだろうと思います。」

「今月初めに帰ったばかりです」は過去で表現する必要があろう。上の文で問題となるのは「その後の」という表現であって、これは「いつから後」の事を言っているのか判断できず何んとなく漠然としている。Aが3ヶ月ほど以前にフィリピンに到着して、それ以来の3ヶ月の事を言っているのだろうか。しかし3ヶ月でめざましい発展がじかに感ぜられるとは思われない。

Hello, B. How are you ? It's ages since I saw you last.

..... what was the economic situation out there ?

They will achieve, I'm sure, considerable economic success in five or so years.